



第4回

●テーマ 広く、深く、ていねいに保育の質を考える。～保育臨床の視点を大切にする研修と研究を進めよう～

●趣旨 すべての幼児教育の現場の実践を豊かにし、幼児教育の有用性を社会に示すことで、子どもの育ちが最優先される社会が実現されることを目指して、平成22年度、幼児教育実践学会がスタートしました。本学会では、3つの柱により学会運営を行ないます。

- ①発表者には、実践を踏まえた研究発表を行っていただき、できるだけ映像等を使用していただきたい。
- ②参加者には、生きた研修のメイキングの仕方を学んでいただき、地区から都道府県から各園に情報等を広めていただきたい。
- ③本学会は、現場と共に歩む若手研究者を育てたい。

幼児教育

●期日 平成25年 8月23日(金)・24日(土)

●共催 (一社)福岡県私立幼稚園振興協会「福岡県保育実践フォーラム」

●予定会場 福岡県福岡市・都久志会館、ホテル福岡ガーデンパレス 他
《地下鉄空港線・天神駅から徒歩5分》

実践学会

福岡県保育実践フォーラム合同開催

●参加資格 幼児教育関係者

●定員 500人

●参加費 4,000円

(但し、福岡県私立幼稚園振興協会加盟園の方は、3,000円となります。)

※尚、福岡県私立幼稚園振興協会加盟園の方で、第1日目福岡県保育実践フォーラムのみ参加の方は、参加費は必要ありません。

●問い合わせ先 (参加の方法、研究発表の方法、学会内容など)

公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階

Tel.03-3237-1957 Fax.03-3263-7038

(担当:今)

大会プログラム／大会期日:平成25年 8月23日(金)～24日(土)

●第1日目 平成25年 8月23日(金)

【会場】福岡市 都久志会館

9:30 — 受付開始(13:00まで受付)

10:00 — 福岡県保育実践フォーラム
[記念講演]

人間関係に 喜びを感じる子ども

川崎医療福祉大学医療福祉学部特任教授
佐々木 正美

11:30 — 休憩・昼食

13:00 — 開会式

13:30 — 基調講演

保育の質と縦断研究

全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長
田中 雅道

14:30 — 休憩

14:45 — 企画シンポジウム

若い保育者を育てる 保育評価の在り方

■写真をもとにおこなうPEMQの評価方法を視点にして

指定討論者:東京大学大学院教育学研究科教授
秋田 喜代美

コーディネーター:西南学院大学教授
門田 理世

パネラー:経験年数1年目～3年目保育者数名



17:00～18:30 — レセプション(実践者と研究者の懇親会) 福岡ガーデンパレス1F

●第2日目 平成25年 8月24日(土)

【会場】福岡市 福岡ガーデンパレス・都久志会館・天神クリスタルビル

9:00 — 口頭発表【1】(90分)

10:30 — 休憩・移動・ポスター発表掲示時間
ポスター発表(120分)

9:00 — ファシリテーションワークショップ【1】

(公開保育コーディネーター養成講座)

11:30 — コーディネーター 岡 健(大妻女子大学教授)

休憩・昼食

12:30

12:45 — 口頭発表【2】(90分)

13:30 — ファシリテーションワークショップ【2】

(公開保育コーディネーター養成講座)

16:00 — コーディネーター 岡 健(大妻女子大学教授)

14:15 — 休憩

14:30 — 対談

幼児教育の これまでとこれから

前国立特別支援教育総合研究所理事長

小田 豊

全日本私立幼稚園幼児教育研究機構副理事長

安家 周一



大会の流れ(予定)

●第1日目

10:00~11:30	13:00~13:30	13:30~16:45	17:00~18:30
福岡県保育実践フォーラム 記念講演	開会式 表彰式	学会企画シンポジウム 他	保育者と研究者の 交流懇親会

※「記念講演」は福岡県私立幼稚園振興協会の「福岡県保育実践フォーラム」との共催で行われます。

※福岡県私立幼稚園振興協会加盟園の方で、

「福岡県保育実践フォーラム記念講演」のみ参加の方は、参加費は必要ありません。

※昼食のご用意はありません。各自でお取りください。

※「表彰式」では、本財団の平成24年度優秀教員表彰者を表彰します。

※「保育者と研究者の交流懇親会」は、立食・軽食とし、会費(3,000円)は参加費とは別途徴収。

●第2日目

「口頭発表・対談」 へ参加する場合 →	9:00~10:30	10:30~12:30	12:45~14:15	14:30~16:00
	口頭発表【1】	昼食 ポスター発表	口頭発表【2】	対談
「ワークショップ」 へ参加する場合 →	9:00~11:30	11:30~12:30	13:30~16:00	
	ワークショップ	昼食 ポスター発表	ワークショップ	

※「口頭発表・対談」「ワークショップ」の2つの選択により、日程が異なります。

※昼食弁当の予約を受け付けます。

※終了後は各自解散となります。

園・個人・研究者で 研究発表を希望される方へ

○園・個人・研究者での研究発表は、ポスター発表に限らせて頂きます。 ※詳細は以下をご覧ください。

参加を希望される方へ

第4回学会への参加申し込み期間は、平成25年 5月10日(金)までです。

- 参加を希望される方は、申し込みが必要です。参加者は、「参加申込書」に必要事項を記入し、**平成25年5月10日(金)までに**、所属の都道府県団体事務局の指示に基づいて、都道府県団体事務局へ「参加申込書」を送付してください。また、参加費4,000円も「参加申込書」と同様に、都道府県団体事務局の指示に基づいて、所属の都道府県団体事務局へ送金してください。原則、当日参加は受け付けません。
- 福岡県私立幼稚園振興協会加盟園の方は、参加費は3,000円です。
- 定員に達次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。
- 2日目(8月24日)の昼食については、弁当の予約を受け付けます。
1,000円(お茶付き)です。申込書で予約して下さい。当日受付はありません。

【発表資格】

発表者は、次の条件を満たしていることが必要です。

- ①幼児教育の実践に携わっていること。或いは、実践を基に研究を行っていること。
- ②発表者は大会に参加して発表ならびに討論・質疑応答に参加すること。

【研究・発表形態と条件】

- ①保育実践をより豊にすることを目指すことから、実践を踏まえた研究であること。
- ②特に地区からの発表には、現場と共に歩む研究者を育てる意味からも、できるだけ大学等の共同研究者にも参加して頂きたい。
- ③研究発表が一方的な発表に終わるのではなく、参加者が提案事例をより共有しながら進められるように出来れば動画や写真など映像等を用いていく。
- ④既発表のものでも構いません。
- ⑤発表は園児、保護者等の個人情報等の管理等について発表者の責任において行ってください。

【発表要領】

- ポスター発表(園・個人・研究者)(1セッション110分)
 - ・発表者は、縦180cm×横90cm2枚のスペースに実践研究の要旨・図・表・写真などを貼ったポスターを準備し、会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。セッション時間中は、必ず在席してください。
 - ・発表ポスターは各自が持参し、2日目に所定の場所に貼って、終了後各自で撤収し、持ち帰りください。
 - ・締切:平成25年5月10日(金) 宛先:info@youchien-kikou.com
 - ・申込書のフォームは本財団のホームページからダウンロードができます。

【発表区分】

- ・研究発表希望者は、本財団の研修腑撤図の内容区分から選択してください。

【その他】

- 宿泊先の確保、交通チケットなどは各自でご予約ご購入ください。



幼児教育実践学会の3つの柱

1. この学会で行う研究は、保育現場での実践を踏まえ、発表は事例を用いて、現場にフィードバックできることを念頭に研究会では参加者同士が活発に意見交換を行う。

- ア. 保育実践をより豊かにすることを目指すことから、実践を踏まえた研究であること。
- イ. 研究発表が一方的な発表に終わるのではなく、参加者が提案事例をより共有しながら進められるように出来れば動画や写真など映像等を用いていく。
- ウ. 保育実践者や研究者など参加者同士が活発に意見を交わす事を大切にしながら保育現場にフィードバックできる生きた研究になることを目指して行く。

2. 生きた研修のメイキングの仕方を学び、全ての園の園内研修が充実するように。

今、私立幼稚園が存在意義を示し永続していくために、すべての私立幼稚園、一園一園の保育の質の向上、つまり一園一園の保育者、保育者集団の資質向上が求められている。そのためには、対外的な研修もさることながら、各々の園で行われる“園内研修”が質を高めるための根幹となるべきである。園内研修は、日々同僚性の中で効果的に行われ、保育者が仲間を支えられながら自信をもつことができたり、課題を明確にしたり、結果的に教師集団としての質が高まっていくことが重要である。つまり、比較的経験の浅い先生の多い私立幼稚園では、保育者同士が互いに同僚性の中で支え合いながらチーム〇〇幼稚園として力を発揮していくことが重要ではないだろうか？

そのために、この実践学会の役割の一つとして、生きた研修のメイキングの仕方を学び実践学会から地区へ、そして最終的には全ての園の園内研修に活かし私立幼稚園の質の向上を目指す。

3. 現場と共に歩む若手研究者を育てる。

研究のフィールドを保育現場におき、保育者や園長など保育実践者と共に歩んでくれる、子どもにとってふさわしい保育や暮らしがより豊かになるように実践を理論的に支えてくれる若手研究者を育てていく。

アクセス



■徒歩でお越しの場合

- ・地下鉄天神駅→会場(徒歩約8分)
- ・西鉄福岡駅・バスセンター→会場(徒歩約10分)
- ・バス停天神郵便局前→会場(徒歩約3分)

■バスでお越しの場合

- ・JR博多駅交通センター→バス停天神郵便局前(約20分)
→会場(徒歩約3分)
- ※JR博多駅交通センターは
1F2番のりばから行き先番号(2)(32)

■地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄空港駅→地下鉄天神駅(約11分)→会場(徒歩約8分)
- ・地下鉄博多駅→地下鉄天神駅(約5分)→会場(徒歩約8分)

■タクシーでお越しの場合

- ・JR博多駅→会場(一般道で約15分)
- ・福岡空港→会場(一般道で約25分)(都市高速で約15分)

■お車(高速道路ご利用)でお越しの場合

- ・太宰府I.C.→天神北ランプ下車(約15分)→会場(約5分)
- ・福岡I.C.→天神北ランプ下車(約10分)→会場(約5分)

都久志会館

TEL.092-741-3335

福岡ガーデンパレス

TEL.092-713-1112

天神クリスタルビル

TEL.092-733-1310

公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

第4回 幼児教育実践学会

——福岡県保育実践フォーラム合同開催——

■期間：平成25年 8月23日(金)・24日(土)

実践学会であなただの園の保育を
ポスター発表してみませんか!



こどもが
まんが
PROJECT



テーマ

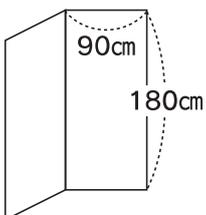
広く、深く、
ていねいに
保育の質を考える。

～保育臨床の視点を大切にする
研修と研究を進めよう～

形式にはこだわりません。気軽に発表してください。
ポスター発表は実践の交流をふかめます。
ポスター発表はゆっくり実践を発表できます。
特色ある保育実践をお待ちしています。

【発表要領】

ポスター発表(園・個人・研究者) 1セッション:110分



- 発表者は、縦180cm×横90cm 2枚のスペースに実践研究の要旨・図・表・写真などを貼ったポスターを準備し、会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。
《セッション時間中は、必ず110分間在席してください。》
- 発表ポスターは各自が持参し、2日目に所定の場所に貼って、終了後各自で撤収し、持ち帰りください。

【発表申込方法】

- 発表要旨締め切り：2013年 5月10日(金)まで受け付けております。
- 宛先：info@youchien-kikou.com

お問い合わせ：公益財団法人 全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階 TEL.03-3237-1957 FAX.03-3263-7038 (担当:今)